

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金に係る事業の実施状況及び効果検証 事業実施状況及び効果検証

No.	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業経費内訳 ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業 始期	事業 終期	事業費 (実績額) (円)	効果検証 ①成果（具体的な数値等） ②検証（評価）
合計						747,238,501	※交付決定額：679,118,000円
1	単	公共的空間安全・安心確保事業	①ウイルス感染を防止するため、アクリルパネルを設置する。 ②消耗品 ③市役所窓口に飛沫防止パネル設置64枚×9,741円 税務申告会場用パネル設置18枚×9,840円 選挙投票所用パネル設置65枚×7,260円 ④-	R2.4	R2.11	1,272,480	①市役所窓口に64枚、税務申告会場に18枚、選挙投票所に65枚アクリルパネルを設置 ②アクリルパネルを設置し、飛沫感染を防止した。
2	単	公共的空間安全・安心確保事業	①ウイルス感染を防止するため、消毒液やマスク等の資材を購入する。 ②消耗品 ③消毒液416個×2,209円 マスク33,732枚×18円 非接触体温計41個×13,980円 フェイスシールド502個×375円 コンテナ2個×4,224円 消毒液スタンド18個×6,820円 クリーナー12個×206円 シート3枚×3,258円 消毒液ボトル40個×442円 ポリ袋2個×1,259円 薬用石鹸11個×1,588円 消毒シート30個×330円 防護服15着×1,210円 グローブ30個×2,530円 抗菌スリッパ10個×759円 ④-	R2.5	R3.3	2,570,941	①庁舎、健診会場、申告会場、投票所、消防団、学校、保育施設等の手指消毒液416個、消毒液ボトル40個、消毒液スタンド18個、消毒シート30個、マスク33,732枚、フェイスシールド502個、非接触式体温計41個、コンテナ2個、クリーナー12個、シート3枚、ポリ袋2個、薬用石鹸11個、防護服15着、グローブ30個、抗菌スリッパ10個を購入した。 ②事業継続が必要な活動場所に、感染防止対策用に手指消毒液やマスク等の資材を購入し、事業継続をすることができた。
3	単	新型コロナウイルス感染症対策資金利子補給	①②新型コロナウイルス感染症により経営に支障が生じている事業者への利子補給に係る費用 ③利子補給額：26,655千円 61件 セーフティーネット 0.4億円×1.91%×12ヶ月 コロナ特別(国民) 16.4億円×0.52%×12ヶ月 コロナ特別(中小) 1.1億円×0.21%×12ヶ月 マル経 0.5億円×0.31%×12ヶ月 県対策 23.0億円×1.40%×12ヶ月 市 0.8億円×1.40%×12ヶ月 ④市内中小企業等	R2.4	R3.3	26,655,785	①61件の利子補給を決定した。 ②新型コロナウイルス感染症により、経営に支障が生じている事業者へ利子補給を行い、経営安定に寄与した。
4	単	新型コロナウイルス感染症対策資金保証料補給	①②新型コロナウイルス感染症により経営に支障が生じている事業者への保証料補給に係る費用 ③補償金補給額：52,483千円 51件 県対策 23.0億円×0.4%×12ヶ月 ④市内中小企業等	R2.4	R3.3	53,156,548	①51件の保証料補給を決定した。 ②新型コロナウイルス感染症により経営に支障が生じている事業者へ保証料補給を行い、経営安定に寄与した。
5	単	新型コロナウイルス感染症対策事業補助金	①大きな減収となった市内中小企業者が事業全般に使える当面の資金として給付金を支給することにより事業継続を支援する。 ②事業経費全般 ③200千円(定額)×323件 ④市内中小企業等	R2.5	R3.2	64,600,000	①市内中小企業者323件に各200千円を補助した。 ②大きな減収となった市内中小企業者が事業全般に使える当面の資金として、給付金を支給することにより事業継続を支援した。

No.	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充たす経費内容 ③事業経費内訳 ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業 始期	事業 終期	事業費 （実績額） （円）	効果検証 ①成果（具体的な数値等） ②検証（評価）
8	単	地域企業経営継続支援事業補助金	①大きな減収となった市内中小企業者の家賃の助成により事業継続を支援する。 ②事業者が支払う家賃(3か月分を上限) ③第1弾 平均補助月額54,000円×40事業者×3か月ー県補助金 計6,405,141円 第2弾 平均補助月額61,200円×33事業者×3か月ー県補助金 計6,057,099円 ④-	R2.5	R3.3	12,462,240	①市内中小企業者73件に補助した。 ②大きな減収となった市内中小企業者の家賃の助成により事業継続を支援した。
9	単	地域企業持続化サポート事業補助金	①持続化給付金等の申請に際し、専門家がアドバイスをを行い円滑な申請を支援する。 ②謝金 ③謝金75,600円+旅費2,183円 ④八幡平市商工会	R2.5	R3.3	77,783	①専門家による個別相談会を2回実施した。 ②専門家による雇用調整助成金を利用した雇用維持のためのアドバイスをを行い、雇用維持や円滑な申請を支援した。
11	単	水道料金等減免措置	①市内事業者(法人及び個人)の水道料金及び下水道使用料を減免し、事業継続を支援する。 ②水道事業会計及び下水道事業会計に繰り出し、水道料金及び下水道使用料の減免に係る費用を交付対象経費とする。 ③市内事業者(法人及び個人660件)6ヶ月分の水道料金19,296,134円+下水道使用料820,030円 計20,116,164円(令和2年7月分~12月分) ④-	R2.4	R3.2	20,116,164	①市内事業者(法人及び個人)660件の6か月分の水道料金及び下水道使用料を減免した。 ②市内事業者(法人及び個人)の水道料金及び下水道使用料を減免し、事業継続を支援した。
12	単	学校の臨時休業に伴う学習等への支援事業	①修学旅行キャンセル料発生に伴う保護者の経済的な負担軽減を図る。 ②③市内4中学校3年生184名 キャンセル料(企画料)計274,279円 ④旅行代理店	R2.7	R2.9	274,279	①市内中学校4校184名に補助した。 ②修学旅行キャンセル料発生に伴う保護者の経済的な負担軽減を図った。
13	単	八幡平市公共施設等における花きの活用拡大支援事業	①花き市場の低迷、国内需要の減退のため、公共施設等における花きの活用拡大を通じた日常生活での需要喚起する。 ②③花代59千円、資機材15千円、通信運搬28千円、賃金24千円、会場借料50千円、印刷製本150千円、消耗品等120千円 計447千円のうち200千円まで補助 ④JA新しいわて八幡平花卉生産部会及び一般社団法人 安代リンドウ開発	R2.9	R3.3	447,000	①八幡平花卉生産部会に200千円補助した。 ②花き市場の低迷、国内需要減退のため、公共施設等における花きの活用拡大を通じ、日常生活での需要喚起を図った。
14	単	肉用牛肥育経営生産基盤維持緊急支援事業	①枝肉価格低迷による肉用牛肥育農家の経営悪化が懸念されることから、肥育素牛導入経費の支援を行う。 ②③肥育素牛導入補助金 肥育素牛70千円×207頭+肥育素牛30千円×97頭 計17,400千円 ④畜産農家	R2.12	R3.3	17,400,000	①市内肉用牛肥育農家の肥育素牛304頭に補助した。 ②肥育素牛導入経費の支援を行い、枝肉価格低迷による肉用牛肥育農家の経営悪化防止に寄与した。

No.	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業経費内訳 ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業 始期	事業 終期	事業費 （実績額） （円）	効果検証 ①成果（具体的な数値等） ②検証（評価）
15	単	GIGAスクール端末導入事業	①国が進めるGIGAスクール構想に係る1人1台タブレット端末の実現 ②児童生徒数1/3は地方財政措置で事業を進める ③必要額 153,670千円-国庫補助44,687千円=108,983千円 3人に1台分のうち未整備分 単価67,100円(税込)×495台=33,214,500円 3人に2台分について国からの定額補助(45千円/台)への上乗せ補助単 価22,100円(税込)×989台=21,856,900円 ほかソフト、ライセンス料、セキュリティ料=54,093,600円 ④市内小学校10校、中学校4校	R2.6	R3.8	108,983,000	①児童生徒のタブレット端末1,484台を購入 ②国が進めるGIGAスクール構想に係る1人1台タブレット端末を実現した。
16	単	公立学校情報通信ネットワーク環境 施設整備事業	①国が進めるGIGAスクール構想に係る1人1台タブレット端末の実現 ②情報通信ネットワーク環境の整備 ③必要額 134,310千円(うち国庫補助額42,392千円) ルーター 14箇所 16,493,070円 基幹スイッチ 14箇所 8,054,200円 フロアスイッチ 57箇所 5,752,230円 アクセスポイント 508箇所 16,266,800円 アクセスポイントガード 14箇所 277,200円 無線LAN認証 100件 17,846,400円 DHCP/DNSサーバーアプライアンス 14箇所 5,998,300円 充電保管庫 95個 24,177,450円 充電保管庫電源敷設作業 95箇所 1,045,000円 アプライアンス製品収納 14個 877,800円 フロアスイッチ用HUB収納キャビネット 56個 2,636,480円 収納キャビネット用電源敷設作業 52箇所 2,288,000円 LANケーブル敷設作業 14箇所 27,064,070円 設定費 14箇所 5,533,000円 ④市内小学校10校、中学校4校	R2.10	R3.3	91,918,000	①市内小中学校14校の情報通信ネットワーク環境を整備 ②国が進めるGIGAスクール構想に係る1人1台タブレット端末の利用環境を整備した。
17	単	地元の宿応援割誘客キャンペーン 事業	①国内旅行者が市内宿泊施設に宿泊した場合に宿泊費を補助する。 ②宿泊費、事務費に係る費用 ③12千人×5千円+事務費4,000千円 計64,000千円 (小規模)1.5千人×3千円+事務費2,000千円 計6,500千円 ④-	R2.6	R3.3	70,500,000	①国内旅行者13,500人に補助した。 ②国内旅行者が市内宿泊施設に宿泊した場合に宿泊費を補助し、市内宿泊施設の利用促進につながった。
20	単	畜産振興対策事業	①消費が低迷する牛肉の消費拡大事業に助成する。 ②給食等への牛肉提供に要する費用 ③事業費500千円のうち、市が1/2、JAが1/2を助成 ④八幡平牛肉推進協議会	R2.9	R3.3	500,000	①給食等へ2回牛肉提供した。 ②消費が低迷する牛肉の消費拡大に寄与した。
21	単	肉用子牛生産推進緊急対策事業	①肉用子牛価格が低迷し、経営悪化による繁殖農家の離農を防ぐため支援を行う。 ②黒毛和種、日本短角牛生産への補助 ③10千円×938頭 計9,380千円 ④畜産農家	R2.12	R3.3	9,380,000	①黒毛和種878頭、日本短角牛60頭へ補助した。 ②肉用子牛価格が低下し、経営悪化した繁殖農家の支援につながった。

No.	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業経費内訳 ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業 始期	事業 終期	事業費 (実績額) (円)	効果検証 ①成果（具体的な数値等） ②検証（評価）
22	単	プレミアム付き商品券事業	①消費が低迷する市商工業を活性化させるため、プレミアム商品券を発行する。 ②商品券、換金手数料 ③2千円×4,000セット、換金手数料500千円 ④-	R2.9	R3.3	8,899,000	①商品券を総額47,904千円発行した。 ②プレミアム付き商品券は完売し、市内の消費喚起につながった。
23	単	宿泊応援地域共通クーポン事業	①東北からの宿泊者を対象に、市内店舗で使用可能な共通クーポン券を支給する。 ②地域共通クーポン券 ③対象施設67 8,826件×2千円、印刷代1,000千円 ④-	R2.9	R3.3	18,652,000	①地域共通クーポン券を8,826件発行した。 ②市内店舗で使用可能な共通クーポン券支給により、市内の消費喚起につながった。
26	補	学校保健特別対策事業費補助金	(感染症対策のためのマスク等購入支援事業、学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業) ①感染症対策のために学校が行った保健衛生用品等の整備経費について補助する。 ②消耗品、通信運搬費、備品購入費 ③体温計等消耗品123件5,874千円、電話機増設通信運搬費1件67千円、清浄機等備品購入費57件7,433千円 計13,374千円 ④市内小学校10校、中学校4校	R2.9	R3.3	13,373,281	①市内小中学校14校にマスク、消毒液、非接触式体温計等の保健衛生用品や空気清浄機等の備品を購入した。 ②学校再開に伴う感染症対策のための環境が整備された。
27	単	新型コロナウイルス感染症対策資金利子補給基金造成事業	①新型コロナウイルス感染症により影響を受けた企業に対する利子補給を継続的に行うための基金を造成する ②基金 ③融資想定 コロナ特別(国民) 7.9億円×0.52%(1.42%)×24ヶ月(36ヶ月) コロナ特別(中小) 2.6億円×0.21%(1.11%)×24ヶ月(36ヶ月) マル経 0.4億円×0.31%(1.21%)×24ヶ月(36ヶ月) 県対策 23.0億円×1.40%×60ヶ月 市 0.8億円×1.40%×60ヶ月 県対応 23.0億円×1.40%×36ヶ月 ④岩手銀行等(市内企業へ融資した金融機関)	R2.9	R3.3	201,000,000	①基金に201,000千円を積み立てた。 ②新型コロナウイルス感染症により影響を受けた企業に対する利子補給等を継続的に行うための基金が造成できた。
28	単	宿泊・飲食業経営継続支援事業費補助金	①特に大きな影響を受け厳しい経営を強いられている市内中小宿泊、飲食事業が事業全般に使える当面の資金として給付金を支給することにより事業継続を支援する ②事業経費全般 ③200千円(定額)×115件 ④市内で宿泊業、飲食業を営む中小企業等	R3.2	R3.3	23,000,000	①中小宿泊、飲食事業者115件に補助した。 ②特に大きな影響を受け厳しい経営を強いられている市内中小宿泊、飲食事業者に、給付金を支給することにより事業継続を支援した。
29	単	観光宿泊施設経営対策事業費補助金	①大きな影響を受けている観光宿泊事業者で県の継続支援金の対象外となった事業者について、経営継続を支援する。 ②事業経費全般 ③事業資金 1,000千円×2者 ④八幡平市産業振興(株)、(株)宿かり屋ドットコム	R3.2	R3.3	2,000,000	①宿泊事業者2者に補助した。 ②大きな影響を受けている観光宿泊事業者で、県の継続支援金の対象外となった事業者に経営継続を支援した。
30							